



▲堤防の決壊などにより、一面冠水した南総土地改良区の圃場



▲道路が破損し通行止めとなったライブライン



▲丹精こめて作った稲が大きな被害を受けました
(南総土地改良区・沓掛地区)



▲一面冠水した鵜戸沼土地改良区の圃場(内沼)

関東・東北豪雨災害

大雨特別警報が出された台風18号による大雨は、降り始めから265ミリを記録、これは県内で古河市に次ぐ2番目に多い記録でした。

この大雨により、河川の決壊、住宅の浸水、道路の冠水、水稻を中心とした農作物や土地改良区内の農業施設などに被害を受けました。

また、大きな被害を受けた常総市に対し職員の派遣や給水活動、炊き出し、災害ゴミの受け入れなど支援活動を行いました。

坂東市の主な被害状況

- 河川の決壊 飯沼川・西仁連川
- 床上浸水 8戸
- 床下浸水 67戸
- 道路の通行止め 39か所
- 避難所開設 8か所
- 避難者数 57人(うち常総市から40人)
- ※災害対策本部取りまとめ



▲西仁連川の決壊により南総土地改良区内に水が押し寄せました



▲水が押し寄せた住宅(辺田地区)